日本コンベンションサービス株式会社

・取り組み名称

全ての人にコミュニケーションの輪を広げるための MICE プロジェクト

・取り組み概要

私たちは、MICE の開催自体が、様々なセクターどうしが出会い、イノベーションの創造に寄与するなどの、新たな「共創」が創出されるプラットフォームと考えます。そのため、MICE がどのような人にとっても、よりよい社会創造に向けて「共創」することができる機会となるよう、SDGs の視点を取り入れ、誰一人取り残されない形で開催・実現することが重要であると考えます。

そこで、私たちの持つ「会議・イベントの持続可能性への取り組み（イベントサステナビリティ認証 ISO20121）」と「国際プロトコル」のリソースをもって、「Create The Future Communication」の企業理念のもと、理念を同じくする皆様とともに、誰一人取り残されない MICE（＝コミュニケーション）の場を創出することに取り組みます。

・未来への宣言

社会課題を MICE（＝コミュニケーション）で解決するために、多様な人々が安心して参加できるイノベーションの場を創出し、より良い未来社会の実現を目指します。

・提供できるリソース

リソース	内容
人材	グローバルレベルのミーティングプランナー、首脳会合レベルの通訳者、デジタル marketer、オンラインイベント技術者、映像演出・クリエイターなど、「国際プロトコル」を要する国際イベントなどを開催するために必要な多彩な人材を有しています。
技術・ノウハウ	高いレベルで国際的な MICE やオンラインイベントを実現する技術、集客を実現するためのメディア戦略・デジタルマーケティングノウハウ
ネットワーク	世界 31 ヶ国に展開する関係会社による、国際イベントのサポート
その他	ISO20121(イベントサステナビリティ認証) を取得

・創出・支援したい共創チャレンジの取り組み

すべての人々にとって、MICE が社会課題を解決するための有効なプラットフォームとなるよう、イベントサステナビリティ認証 ISO20121 運用を手段とし、より良い社会構築（＝万博レガシー創出）に向け、産官学民の共創を実現するためのコミュニケーションの場（＝MICE）を創出・支援していきたいと考えます。

そのために、例えば、MICE の場が、単なる「問題提起・解決の話し合いの場」で終わるのでなく、多様性（文化、言語、UD の観点）において、参加者だけでなく運営者側も対応されているなど、「誰一人取り残さない」SDGs の理念に沿ったものになるよう、当社のリソースに加え、共感してくださる皆様と共創し、企画から提案をさせていただきます。

・今後取り組みを展開したい地域・方法

開催地域や場所、オンラインやリアル形式を問わず、課題解決のためのプラットフォームとして MICE を進化させ、広げていきたいと考えており、当社の活動の理念や趣旨を、SNS やプレスなどを通じて発信することで、一人でも多くの方に共感していただくことから始めたいと思います。

・共創していきたい方々

企業や自治体、各種団体など、業態は問わず、MICE の開催に関わる方であればどのような方でもお声がけいただければと思いますが、特に ESG（環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance））への興味関心の高い、および、これからの社会をよりサステナブルにしたいという、当社と同じ思いや熱意のある方々と一緒に取り組んでいきたいと考えています。